



夏休みの課題提出で

今年の夏休みの宿題は、絵日記、読書感想文、水彩画でした。
旅行や体験的活動など子どもたちの思いがよく表現された作品が提出されました。

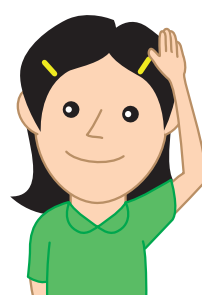
みんなの作品はどれもよくできているね。作品のうちいくつかを
学級だよりに載せて、おうちの人たちにも見てもらっていいかな？

絵日記にはお兄ちゃん
のことを書いてるから、
みんなに見られると
まずいなあ。

先生、ぼく、失敗しちゃった
んで次の絵にしてほしい
んだけど…。

私の読んだ本をみんな
にも読んでほしいので、
ぜひ載せてください。

きれいに載せて
ほしいな。



教師のための解説

絵や文章を書いた人には、それをむやみに変更されない権利（同一性保持権）、多くの人に見せるか見せないかを決める権利（公表権）があります。

夏休みの課題は、長期休業中の学習成果を教師に報告するもので、必ずしも多くの人に見せることは想定されていません。

したがって、子どもたちの作品をプリントに印刷して各家庭に配布するような場合には、了解を得る必要があります。

今回は載せてもいいという人の作品を載せよう。
著作者であるみんなの気持ちを大切にしないといけないね。

